

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス リズム大塚			
○保護者評価実施期間	2025年8月31日 ～ 2025年9月17日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数)	23
○従業者評価実施期間	2025年8月31日 ～ 2025年9月17日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年10月10日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員間での連携を意識し、活動プログラムの強化への取り組みができています。	職員全員がミーティングに参加できなくとも、内容を共有できる体制が整っており、職員一人一人が支援についてのアイデアを出せる雰囲気がある。	ミーティングでの無駄を減らし、より多くの時間を支援についての議論に使えるようにする。
2	生活空間は利用者様が分かりやすいような構造化がされている。	一日のスケジュールの掲示や、活動に必要な道具を要求するための写真付きメニュー表の活用をしている。	不穏になった利用者様がいたとき、同じ部屋でも空間を分けられるような工夫をしていく。（別室を用意する対応はしている。）
3	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されている。	法人内で外部講師を招いての研修や、e-ラーニングを活用した研修を取り入れている。	法人全体の研修だけでなく、事業所内での勉強会や研修の機会を増やしていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の子どもたちと接する機会が少ない。	公園でのふれあいにとどまっており、事業所発信での地域交流ができていない。	事業所にて夏祭りなどのイベントを開催し、地域の方やご家族を巻き込んだ取り組みが必要。
2	協議会等への参加ができていない。	参加の推進を事業所内で進めることができていない。	協議会に限らず、行政での連絡会などに積極的に参加し、より多くの情報にアクセスできるようにする。
3	保護者会やご家族を交えたイベント等の開催ができていない。	日程調整などの段取りをすることができていない。	事業所での活動をより知っていただくためにも、そのような場の設定をし、事業所としての取り組みの活性化を図っていく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 リズム大塚

公表日

利用児童数

27

回収数

23

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18	1	0	4	見学に行っていないので見ていないですが、写真では子どもたちがのびのびと利用しています。	ご見学はいつでも承っておりますので、ご希望の際はご連絡ください。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	19	3	0	1	子どもが帰って来ると「〇〇さん～」と職員の方の名前を言っているので良いなと感じています。	これからも、お子様とリズム職員の間で信頼関係を築いていけるよう努めてまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18	1	0	4	見学に行っていないので分かりません。	ご見学はいつでも承っておりますので、ご希望の際はご連絡ください。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18	1	0	4	写真で見ているときれいで子どもたちも楽しそうににこにこしています。	お子様が気持ちよく過ごせるよう、来所される方に合わせた環境の整備に努めます。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21	2	0	0	子どもの特性に応じて支援していただいています。	今後もお困りごとやご要望があれば、お気軽に職員へお声がけください。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	22	1	0	0		支援プログラムについては、日々ブラッシュアップしていきたいと考えています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	23	0	0	0	相談をした事を取り入れて計画を立てていただいています。	定期的な面談を踏まえ個別支援計画を作成しています。それ以外でも日々ご相談があればお伺いし、支援内容に反映させていただければと思います。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	22	1	0	0	いつも子どもを良く見ていてくれて、色々な支援を設定してくださっています。	もし「こんな活動を取り入れてほしい」といったご要望があればご意見いただけますと幸いです。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	23	0	0	0		個別支援計画書の内容は必要に応じて更新しておりますので、ご要望がございましたらお声がけください。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	21	1	0	1	色々なプログラムを取り入れてくださっています。	お子様がリズムを楽しみに来てくれるよう、これからも色々なプログラムを取り入れて参ります。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	9	4	2	8		公園などで接する機会がありますが、その他にも地域イベントでの交流などを増やしていけたと思います。
保護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	23	0	0	0		契約時に説明しておりますが、ご不明点がございましたらお気軽にお声がけください。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	22	1	0	0		面談や計画書更新のタイミングでご説明しております。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	3	3	8	外部のOTの先生に個別で相談をして、すごく良かった。	以前に外部の先生をお呼びしたことがございます。事業所主体での研修会などは開催できておりませんので、ご要望があれば開催の検討をいたします。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	21	1	0	1	・子供の様子も教えてくださり、こちらも家や学校での様子も伝えることもあり連携がとれていると思います。 ・職員の方によってばらつきがあると思います。	送迎時の申し送りや連絡帳にて情報の共有をさせていただいております。必要に応じてお電話や面談という形でご相談させていただいております。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19	1	0	3		必要に応じて助言をさせていただくことがございます。もしお気づきのことがございましたらお気軽にご連絡ください。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20	1	0	2		これからも、お子様の目線に立って支援にあたらせていただきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	5	3	10		保護者様を交えたイベントは開催できていないのが現状です。保護者会やお子様とご家族と一緒に参加できるイベントの開催も検討いたします。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21	1	0	1	相談しやすいスタッフさんばかりでいつも助かっています。	ご家族からのご相談やご要望については、適切に職員と共有し対応させていただいております。今後何かありましたらお気軽にご相談ください。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	20	1	0	2		情報伝達の方法については、送迎時、お電話、連絡帳など、その時々で適切な方法でお伝えさせていただいております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	19	2	0	2		リズム通信は月に1回発行させていただき、その月の活動の様子を掲載しております。自己評価についてはホームページにて公表させて
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	23	0	0	0		お子様、ご家族についての情報は厳重に管理いたします。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18	1	0	4		各種マニュアルは策定しておりますので、ご不明点がございましたらお声がけください。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	18	0	0	5	避難訓練をしたとよく聞きます。	半年に1回避難訓練を実施しております。実施した内容についてはリズム通信にて掲載しておりますのでご確認ください。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	20	0	0	3		お子様が事故に遭わないよう、十分注意して支援させていただきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	21	0	0	2		万が一事故で怪我などされた場合にはお電話をさせていただきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	22	1	0	0	・ごだわりにより不安定になることがある。 ・スタッフさんに自分の気持ちを伝えることができ、安心して通所しています。	これからもお子様一人一人に対し、安心して通所していただくための工夫をしてまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	21	1	0	1	活動内容も飽きないように工夫されていて楽しみにしています。	「リズムにまた来たい」と思ってもらえるような事業所を目指してまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	22	1	0	0	とても満足しています。これからもよろしくお願い致します。	ありがたいお言葉をいただき、我々も大変励みになります。これからも皆様のご期待に添えるよう、スタッフ一同邁進してまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
リズム大塚						
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	1		利用人数が多いと、体を動かす活動をするには狭いと感じる。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	2		学校が休みの日の送迎などで工夫が必要。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5		色々なアイデアが集まり良い環境となっている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	1		体を動かす活動の時に狭いと感じる。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	1		生活介護との兼務の職員は参加が難しいことがある。 →後日の共有を徹底してまいります。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	3		外部評価が行われているか分からない。 →不定期に行政の実地指導があります。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5			
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	1		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5			不足する面もあるため、より共有が深められるようにしていく。 →現状よりもさらに支援についての議論が深められるように、時間の使い方を工夫していきます。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5			

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5		利用者様の課題に合わせたプログラムのアイデアを職員間で話し合っており取り入れている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5		学校休業日は時間が取れないことがあるため、連絡ボード等を活用して情報共有をしている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	1	主に翌日のミーティングで振り返りや話し合いを行っている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	1		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	1		利用者によりまばらである。 →必要に応じて連携をとっていますが、より連携を意識した取り組みが必要と思われます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	1		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	2	最近取り組み始めている。 必要に応じて連携や相談をしていけるように土台を作っていく。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	4	公園で多少の交流がある。 地域での共存や連携を高める意識をしていく。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	4		できていないのが現状であるため、協議会への参加によりより多くの情報を集める意識をしていく必要がある。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	3		情報提供は必要に応じて行っているが、研修については今後の課題。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	1		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5			

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		家庭内での困りごとについて、要望があれば対応をしている。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		5		コロナ以後できていないため開催を検討している。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	3	今後行いたいと考えている。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	1		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	1		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	1		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5			
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	1		